

兼六園周辺 文化の森

KENROKUEN AREA
BUNKA NO MORI
(CULTURE FOREST)

兼六園は江戸期の城、兼六園、野宮、武家屋敷、寺等、を軸に
周辺のゾーンを再編成する。
大正一前期のモダンな銀行や商店建築
そして戦後の近代化施設や再開発ビル
現代の21世紀美術館、緑水大館などが集積されている。
また、近代の建築的・歴史的遺産が活用された
複合的な文化の森が形成されている。また、
緑水大館が主要なランドマークとなる。また、
野宮公園と併せて活用される。

